

バランス感覚から日常を捉え直す3日間



日常を見限らない

世田谷文化生活情報センター
生活工房
Lifestyle Design Center



主催 公益財団法人せたがや文化財団 生活工房
協力 荒川修作+マドリン・ギンズ東京事務所
後援 世田谷区、世田谷区教育委員会

バランスのワークショップ

Talk バランスからとらえる身体・生命の不思議
2024年9月7日(土) 13:00-15:00
生活工房ワークショップルームAB 三軒茶屋・キャロットタワー4F
森田真生 独立研究者

Workshop 降り立つ場 アンバランスから生まれる新しい日常
三鷹天命反転住宅 イン メモリー オブ ヘレン・ケラー
見学体験ツアー
2024年10月5日(土) | 6日(日) 10:30-12:30
荒川修作+マドリン・ギンズ東京事務所 学芸担当スタッフ

身体発見ダンス
2024年10月5日(土) | 6日(日) 14:30-17:30
砂連尾理 振付家・ダンサー

画像1:「日常を見限らないバランスのワークショップ」フライヤー

〔主催〕 公益財団法人せたがや文化財団 生活工房

〔協力〕 荒川修作+マドリン・ギンズ東京事務所

〔後援〕 世田谷区、世田谷区教育委員会



Point

五感を使って日常を再発見する

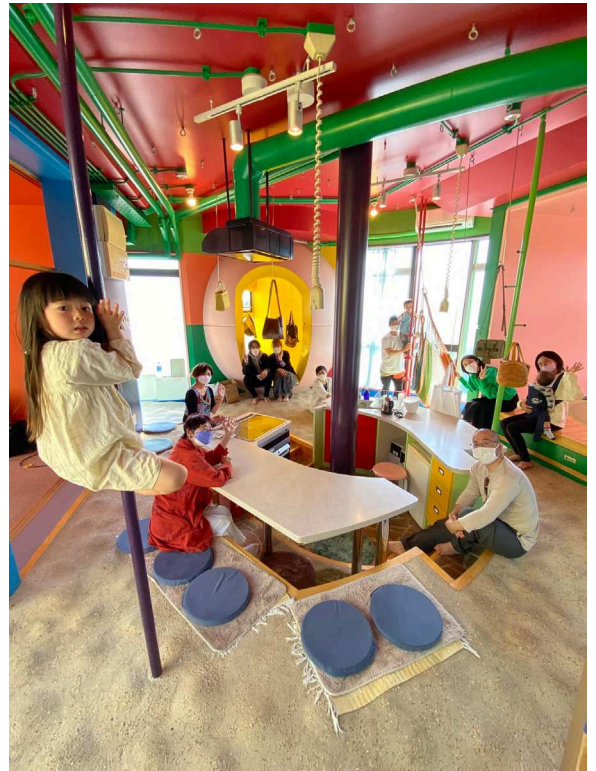
日常生活の中で見落とされている
感覚や出来事について、
五感をフル活用しながら味わい直す
セミナー・ワークショップです。

専門家による《Talk》で理論的に考え知識を得て、
《Workshop》で実際に体験することで
より深い実感を得ることができます。

アンバランスが日常をガラリと変える?!

普段私たちは、真っ直ぐな道や平らな床の上での生活に慣れきっていますが、大自然の中を生きた太古の人類や生まれたばかりの赤ちゃんは、全身を研ぎ澄まして環境を体験していたのかもしれません。

本企画では、世界的に有名な美術家・建築家の荒川修作と詩人のマドリン・ギンズが手がけた知覚や身体感覚を呼び覚ますようにつくられた住宅を舞台に、環境と身体の間で創造されるバランス／アンバランスの感覚から日常空間を捉え直します。



画像2：三鷹天命反転住宅 内観



画像3：三鷹天命反転住宅 外観 撮影：加藤健 提供：荒川修作+マドリン・ギンズ東京事務所



画像4：荒川修作+マドリン・ギンズ 撮影：山本真人



Events

Talk バランスからとらえる身体・生命の不思議

9月7日[土] 13:00～15:00

生活工房ワークショップルーム AB [三軒茶屋・キャロットタワー 4F]

日常体験や数学を通して生活に根ざした新しい学問を構築し、研究や執筆の傍ら国内外でさまざまなトークライブを行っている独立研究者の森田真生さんを迎え、人間の体・環境・生命のバランスをテーマにお話しいただきます。

森田真生 Morita Masao

独立研究者。2015年『数学する身体』(新潮社)で小林秀雄賞受賞。2022年『計算する生命』(新潮社)で河合隼雄学芸賞受賞。その他『数学の贈り物』(ミシマ社)、『僕たちはどう生きるか』(集英社)、絵本に『アリになった数学者』(福音館書店)、訳書に『センス・オブ・ワンダー』(著:レイチェル・カーソン 絵:西村ツチカ/筑摩書房)。三鷹天命反転住宅の元住人。
<https://choreographlife.jp>



画像5: 森田真生



画像6: 三鷹天命反転住宅 見学ツアーの様子

Workshop 降り立つ場 アンバランスから生まれる新しい日常

三鷹天命反転住宅 イン メモリー オブ ヘレン・ケラー [東京都三鷹市大沢 2-2-8]

世界的に有名な美術家・建築家の荒川修作と詩人のマドリン・ギンズが手掛けた極彩色の住めるアート「三鷹天命反転住宅」は、知覚や身体感覚を呼び覚ますように設計された家です。解説を聞いて住宅を見学体験するツアーと、視覚以外の感覚を研ぎ澄ませ、アンバランスから身体感覚を再発見するダンスのワークショップを行います。

▶ 見学体験ツアー 10月5日[土] | 6日[日] 10:30～12:30

荒川修作+マドリン・ギンズ東京事務所 学芸担当スタッフ

ARAKAWA+GINS Tokyo Office

2002年に荒川修作+マドリン・ギンズの日本での研究と活動を推進するために設立。NYのReversible Destiny Foundationと連携し、建築プロジェクトのプロデュース、展覧会企画・協力、教育・文化プログラムなどの発信をする傍ら、三鷹天命反転住宅の一室に事務所を構え同建物の運営・管理も行っている。
<https://www.architectural-body.com>

▶ 身体発見ダンス 10月5日[土] | 6日[日] 14:30～17:30

砂連尾理 Jareo Osamu

振付家・ダンサー。立教大学現代心理学部・映像身体学科教授。「トヨタコレオグラフィーアワード2002」でグランプリおよびオーディエンス賞をW受賞。ソロ活動を中心に障害のある人や高齢者とのダンス制作やワークショップ、濱口竜介等の映画作品への振付・出演も行う。
<https://www.jareo-osamu.com>



画像7: 三鷹天命反転住宅を体験する様子



画像8: 砂連尾理 撮影: 草本利枝



Summary

普段私たちは、自分に見えている世界がすべてだと思いがちですが、無意識に多くの情報を「選択・省略・編集」しながら過ごしています。もしかすると、そこには見落とされた出来事が無数にあるかもしれません。溢れる情報や変化の中を生きる私たちは、日常の中に〈習慣〉をつくることで、効率と安定を手に入れています。

一方で習慣は、目の前の事象について過去の似た経験を当てはめて微細な違いを省略してしまう場合もあります。心地よく過ごすために必要な習慣に囲まれると同時に、「代わり映えしない」という漠然とした虚無感に苛まれることはないでしょうか。

本企画は、五感を使って今起こっている事象と丁寧に向き合う方法を学び・体験・共有することで、見落とされた無数の日常の出来事を味わい直すセミナー・ワークショップ・シリーズです。「代わり映えしない」と感じていた日常を研究者やアーティストとともに再構築することを目指します。

今回のテーマは、《バランス》です。普段気に留めることもない、平らな床と真っすぐな地面。私たちが暮らす家や街は、隅々までバランスを保つことを念頭に置いて造られています。一方、山や森など自然空間に足を踏み入れると、岩や木の根が重なり合う凸凹した複雑な傾斜、行く手を阻む植物など、バランスを保ち真っすぐ進むこと自体が稀な身体行為だと気づかされます。また生まれたばかりの赤ちゃんは全身を使って環境を体験しますが、成長して二足歩行を始めると、その感覚は薄らいでいきます。

かつて複雑な曲面の世界に生きていた人類が、環境と身体の間で創造していたバランス感覚は、どのようなものだったのでしょうか。太古の人類に思いを馳せ、幼児期の記憶を手繰り寄せ、私たちの環境と身体とのバランスについて紐解きます。本企画を通して、いつも同じように映っていた日常が初々しく生まれ変わり、あなたと再会を果たすこととなれば幸いです。

[要約版]

日常生活の中で見落とされた無数の出来事を、研究者やアーティストとともに五感を使って味わい直すセミナー・ワークショップ・シリーズ。今回は、私たちの環境と身体とのバランスについて紐解きます。



画像 9：三鷹天命反転住宅 ポコポコした地面を体験する様子



画像 10：三鷹天命反転住宅 球体の部屋を駆け上がる様子



画像 11：三鷹天命反転住宅 球体の部屋に寝そべる様子



画像 12：三鷹天命反転住宅 球体の部屋



Outline

タイトル 日常を見限らないバランスのワークショップ

■Talk バランスからとらえる身体・生命の不思議

日時：2024年9月7日[土] 13:00-15:00

会場：生活工房ワークショップルーム AB [三軒茶屋・キャロットタワー 4F]

対象：10代以上 参加費：1,500円[自由席] 定員：50名[申込先着]

講師：森田真生[独立研究者]

■Workshop 降り立つ場 アンバランスから生まれる新しい日常

対象：5歳以上[小学3年生以下は保護者同伴・要参加費] 参加費：各日1,000円 定員：各日15名[申込先着]

会場：三鷹天命反転住宅 イン メモリー オブ ヘレン・ケラー [東京都三鷹市大沢 2-2-8]

交通：JR中央線「武蔵境」駅下車、南口より小田急バス[境91] 狛江駅(調布駅経由)行

または[吉01] 吉祥寺駅行で「大沢」下車、徒歩2～5分 ※QRコードより会場アクセスをご確認ください。



▶見学体験ツアー

日時：2024年10月5日[土]、6日[日] 10:30-12:30 ※各日完結

講師：荒川修作+マドリン・ギンズ東京事務所 学芸担当スタッフ

▶身体発見ダンス

日時：2024年10月5日[土]、6日[日] 14:30-17:30 ※各日完結

講師：砂連尾理[振付家・ダンサー]

申込：2024年7月25日[木] 10:00より生活工房 WEB 申込フォームにて ※パスマーケットによる事前決済

主催：公益財団法人せたがや文化財団 生活工房

協力：荒川修作+マドリン・ギンズ東京事務所 後援：世田谷区、世田谷区教育委員会



Press

画像のご使用について

▶本リリース掲載の画像の貸出をご希望の方は、

①媒体名 ②御社名 ③ご担当者名 ④ご連絡先 ⑤ご希望の画像番号

を明記の上、下記広報担当までEメールでお申し込みください。

▶使用後のデータは破棄してください。

▶お手数ですが、基本情報確認のため掲載前に一度原稿をお送りください。

※画像1・4・5・8を除く全ての画像に以下のクレジットを表記してください。

© 2005 Reversible Destiny Foundation. Reproduced with permission of the Reversible Destiny Foundation

※撮影者名があるものはクレジットを表記してください。

本事業についてのお問い合わせ

公益財団法人せたがや文化財団 生活工房

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 4-1-1 キャロットタワー

Tel: 03-5432-1543 Fax: 03-5432-1559 Mail: info@setagaya-ldc.net Web: www.setagaya-ldc.net

広報担当：石山那緒子 事業担当：中村幸、齋藤直子